幕末維新書留

慶應元年五至十月

服部文庫
イ 17
2189
27

117 特
2189
27

記丑

一十一月 伊藤長谷川伊太郎伊祥領

一十月 外國船海入

一十月 伊退陣領

一條約伊許容

服部文庫
イ17
1290
2502

3-10

一聞書　丑三月末

一阿部閣老ハ当帰ニ付京師今ニ御会之事有之紀文公松山世子
水戸ニ御会ニ趣ハ有之由右ハ松前閣老ハ日々登城之處京師
ニは閣ハ不能合ニ而白川侯兄前罷出候ニ付御内命ニ而出勤有之
此者清上洛之節之儀ハ御附之事ニ内ニ松前ゟ申込候ハ異乱出勤可申候
其節は右先姫路侯ゟ京師ゟ知候ハ御沙汰無之決周
談ニ不申於不其ニ付候出勤可申事ニ候御沙汰之儀松前侯并
是も同様ニ候へ年寄ハ右事柄ニ付縦令出勤ニ相成候共一条関
談不申候ハ、其段御沙汰之由此上之辞職ニ可申可申事
何分ニも御人出勤無之事ニ京師ゟ之封状ニ而姫路侯ゟ紀文姫路
侯ゟ申上候て成丈穏便ニ取計之様此者出勤有之由

一白川侯ハ先新ニ後程参府之由自然出向候節ハ江戸入ニ成丈時
刻を延し老中方追出候後入込可然旨被仰付候品川泊之

然ル處右は申出刻限は大己 小師殿は甚之は御中方ゟ参集
候伴議ニ而有之候由ニ候ハヽ 真ニ御出来候上ハ万一京師ゟ江
戸御事ニ而申出候ハヽ 上聴ニ達し候ハヽ夫ニ而不相済候ニ付
之由ニ而違ひ候ニ付 御書事ニ候て

一 松山世子廿四日御登城之節 何れ御手前ゟ申上候事ニ而甚後御帰ニ而
江戸へ御手申上候由

一 防州国領之儀 被仰出候ニ付 佐山様ゟ御内話之趣ハ 何れ御為ニ
も御座候ニ付 右ニ付 其上御入費ハ御座候 御神忌之御手当ニ付又者大
之者入用之事 世上御手当ニ候 此上も御都合ニ付而 一途師ゟ
之趣者之候ハヽ御白出し候ニ付 此上ハ関東ニ而御国之儀者将軍職辞
退之都合ニ付御座候ニ付 右之由

一 此程より御掛り之儀ニ而も 御手当之儀ニ付御為中々之儀ニ付 二十万石と信
之通り之事ニて不申候由 御手当ハ何共申上候由

一 宮津侯 白川侯 両家共御来京ニ而先ツ御旅館ニ而相成候ニ付 二人之者

十四日大奥ゟ津山様御上ニ而御達ニ相成候由 其表ハ不相済候ニ付 御老中閣
老も都合次第ニ而 右三人ハ御手当ニ付 右ハ一万両ニ付 不相済候ニ付
右之由 二月廿六日ニ御呼出ニ而 大奥ゟ御手当之儀ニ付御沙汰ニ付 閣老
被申上候 御座候 殿下ニ而御手当之儀 御前ニ而申上候由 何れも大騒
ニ而 御相談ニ而御申ニ付 右御手当之儀ニ付 右ニ付 右之由 大方相済
内之者共申上候 ...

一 御手当之義ニ付 御手前ニ而何分ニ付 御承知 当時ハ 御沙汰ニ而 相済
候節 此上御手当 御引受 相願候
右ニ付将軍ニ而御座候ニ付 御国元ゟ御沙汰之儀ニ而 右ニ付御引受 御座候
ニ付 右之儀ニ付 右御手当ニ付 右ハ 又御承知御座候ニ付 右御手当之儀
方ニ而も 右之御沙汰ニ而 右之由ニ付 右ニ付 京都ニ而九条殿
来る十日 右之由 御座候 ニ付 猶も早々御手当之儀ニ付 右御引受相成候由

一 敦賀表ハ 右ニ付 御座候 其外御入用之儀ニ付 一両年ゟ 右御手当 北地

一開港之条約者是非和戦之両端可被仰付由ニ御座候
一格外之御事ニ而是迄之事共是ハ此年大樹攘夷之勅文ニ而ハ
滞京ニ被為成候而猶御東下之上ハ不容易之御時代ニ
一橋中納言を御上京被仰付大樹自分ニ而ハ難相成哉ニ付先達
而ハ度々是迄之御趣意内々被仰付候由右人数ニ而 内々
此度之御所様ニ被申上候 一橋公之儀 内ニ而御意見と決議
相成候由其之事
此中納言様何分ニも長州（長州ハ不承知）御沙汰相成候得共是ハ何
諸国ニ而只御国之儀振合ニ而も当時之文ニ而
何分大名ニ而水戸之儀ニ付右様ニ而御知召ニ而御座候
夫ニ付先年御上洛之節も水府様ニ一向御手懸無之当
職ニ御座候文間御座候之者東下之儀ニ付御沙汰
一此度上京之儀ニ付召連ニ而は相成候と被仰付候御座候旨相違

一攘夷之儀御沙汰ニ是非共不得止事一刀両断之決心
そして召連候由然ル處是迄之事共ニ而当地ニ而御座候ニ付
御免相成候ハ奉行大坂之様ニ相成御警衛ニ付右上様ハ東下之
此上大樹上洛同様御手段と申候由右ニ付此度之被仰出
成候由
一杉山何某ハ兼而京師ヨリ江戸表へ御書付
大樹上洛御供ニ而御下 御国之御趣意夫夫長防征
之儀御沙汰之御書付ニ付 皇国治乱之御儀ニ付
御様子被仰付候ニ付右之段出府実ハ殿下ニ而年々
之儀ニ付御沙汰ニ付此上御出馬と申儀ニ付内々
不容易之次第ニ付閣老方ニ而も兼而御沙汰ニ付
此度之儀 勅之御沙汰ニ付御用之義ニ付御座候
未大樹上洛之儀御沙汰無之国是御評定ニ付御座候

何レも迅（速）發途いたし候　二度模様も相成候ニ付老中奈　内々
若年寄之者ニ而も　御所江出し知其儀者決定し御所江も
薩藩小松帯刀大久保一蔵　関白殿下（幸白）迄度諸大夫ヲ以勤
如之書付出候付承り候処ニ御ケ条計ニ而　朝廷下関白　御疑奏
右様ニ候得共薩摩藩者國家之為國家ニ疲弊仕候事ニ付京師ニおゐて東西之
御人數も引揚ケ申度よし中将少将殿ゟ御打合も有之
之書付出候ニ一橋公方ニ相成候處諸ケ代之處ニおゐて一橋公方
津藩ニおゐて薩藩申立儀ハ其段ニ付其処之頃之一儀ニ
三藏も勤り居候由と之　朝廷へ向ニ書上候得共書付ハ
以見合之おゐ而會藩之大ニ高人等ニ御決定ニ
右人屈服候ニ付何分ニも御沙汰相成候
出来申ニおゐて何れも申上候三ケ条ニ候殿下ニ御返答
候ニ付御當惑之由尤御内意之儀ハ其趣ニ而追々右人（幸白）承知とも

十津川ニ付候
一　長防後御沙汰之事ニ付全国諸藩江も相達候様御沙汰
一　堺ニ出張之人々も其后不相分同藩之者出
一　五卿ハ當時筑前國太宰府ニ居候処尾張出兵之由ニ付
　　右ニ付当分其段相成候由尤長防引取候ハ尾藩之者引揚
一　尹宮殿関白殿下一橋公方　肥後藩ハ小松帯刀同様ニ相成　当
　　藩之者共之内ニ而も引取候而者ニおゐて内々相談
　　之上ニ而御沙汰紀藩之者共上田久之亟ニ相成肥後殿下ニ
一　敦賀ニ而京都上方之内田（？）居候者共彦根藩太之
　　姉小路殿御預之とも申候者共彦根藩太之守ニ申候
一　彦根藩ニおゐて十万石之御減知内ニ而御加増之上ニ小松
　　御神宮申候者共之ニ付出

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一内々関書 [illegible]

当朝日関元水野和泉守様ゟ今津留居井深宅へ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

甚方を以對面周旋〔候〕所存之趣此度之次第ニ付而以併
此度ニ而ハ容易ならさる事御座候　御上洛ニ付而ハ京師
之御封書不被為在候事御座候右様之御手薄御趣意先生達
大小心ヲ用ひ諸事御取計候事ニ而御院狭ニ而も御手柄
自然被仰出候而も不相済候ニ付右ハ江戸之御沙汰ニ伏
不残候事を設ケて可申　御主意ニ而此度ハ諸藩之
手を以御取計不申候　公邊之御手際を以御征討之御趣意
以　公邊御人数ニ而差向候様ニ相成候而肥後守殿ハ
閣老之事周旋被相勤候ニ付先ツ御内意御先ニ致出候由之吏
未御様子被成候ニ付入候ニ付而ハ上京之上ニ而可被申上候
右同列中ニ被示談之上ニ而承知之由
右之外ニ御役人諸御役向御出入ニ付此度之儀　御主意不相届き
被仰付候様ニ成候由ニ御座候

一同日夜酒井雅楽頭殿ゟ宇津木六之丞を以御老中方へ申入候処
右ニ付御用向之事被仰付候由
一水野和泉守殿御内使を以　上京之儀御申立候処被仰入候ニ付而
差支候ニ付御沙汰之御事故板倉周防守殿水戸家へ入込候ニ付御譲不
申候由ニ而御沙汰之由御座候
一右大老閣老之御内意ニ付而ハ井伊家之家来ヲ召寄候事ニ而井伊家家老
方へ内々京都へ罷越候様ニ申付候由ニ而御座候ニ付御申付候
風聞之由承り候
一酒井之御軍制御掛り方ニ付御沙汰之御趣意御座候御支度相整候処
之由ニ御座候
一此元御目付以下大小目付衆御掛り御供之上にて此度ハ陸軍不残被仰付
彼方之人数之御用ニ相成候由
一右御人数御差出之上ニ而御動向ニ付相成候処ニ而御旗本阿部政和殿

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一内々聞書　四月二十九日

一長州藩使者長義出羽ニ不安易取扱ふ由

一伊達長門守様ハ伊達陸奥守様ハ会津藩ハ[illegible]

[illegible]

一内々聞書　四月二十九日

一長州藩使者長義出羽ニ不安易取扱ふ由

一伊達長門守様ハ伊達陸奥守様ハ会津藩ハ[illegible]

[illegible]

一内々聞書　四月二十九日

一長州藩使者長義出羽ニ不安易取扱ふ由

一伊達長門守様ハ伊達陸奥守様ハ会津藩ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

一世長諸藩之[illegible]右源兵衛西、法印義[illegible]
[illegible]

一[illegible]十五日[illegible]井深宅[illegible]帰府[illegible]未[illegible]
[illegible]

一右井深老[illegible]上京世長立　[illegible]
[illegible]

一酒井雅楽頭様[illegible]
[illegible]

一和泉民[illegible]
[illegible]

一為長[illegible]
[illegible]

[illegible]

一長防幸実、追[illegible]又[illegible]後[illegible]時[illegible]山口
[illegible]

[illegible]

一[illegible]
[illegible]

[illegible]

与志ハ町人俳ニ携候其上芭蕉翁ニ於テ七五集ハ一派集七卿と
一同京師と號之当時ハ太宰府ノ町人より昭五坂臨席
並其外之某周旋ニも致候より在京ハ当化町より到来
ハ調ニ有之候

俳諧ならし　和七集

荒木田
倉八権九郎
戸川佐右衛門
荒宗　清
浅香一之丞
子川毅四郎

是ニ出候ニ付ニ而文筆再出其世界ニ於テ六十人一
同上京シ五ヽ帰京ニ周旋致度存念ニ上京致候事中ニ京
地ニ御携子葉ニ而候とも不く思且同致ニ七五集芭蕉翁ニ於テ大

七節一派頼出之帰京致候跡　朝廷始橋府其外確乎ニ相
手ニ思召候由事体御筆ニ而少ニ相聞候外

荒木田　月形仙蔵
五坂　海津幸一

右七五集之一派之開祖ニ有押シ候者ニ而荒宗加藤
是書矢野梅彦掛ニ手先人ニ於テ老ニ而
一　五節今般荒木太宰府ニ帰京致候ニ付而取頼候ニ付宮ニ而出文庵
人大久保ニ而荒川黒田其外吉田某ニ周旋致候ニ付而当又取宮ニ而
京師荒木ニ従来ニ而統領ニ而集三年入年ニ至り此間ニ而在之百人余
於テ到来勢田世上五清彦ニ而記ニ携候ニ付人ニ申し候久留米藩ニ
而ニ其ニ無取調之剣頼ニ交所人取其外ニ而未ニ至ニ付出来
所ニ一年ニ有之度頃ニ而其ニ荒木田国家之為ニ如ニ名ニ携候
至ニ候ニ付常ニ風ニ至ニ而早々申達候　御座候所御座候而

並御不快合斯御門事、ワまし世捧御を遊ばされ候節
相見へ申さす候
一 肥後土州之関所へ参向御預ケ之事、肥後之ハ津ニ被仰出候下之出役
之変又御存知候ニ付申上候事、夜前ニ於御用召し薩摩入説致し
関東不和之儀ニ付候、格気御正路之諸藩ニ退キ出候ニ付居候
成由此二子肥後藩列ニ而其志諸侯之藩浅不拘候、御家中之
一 水府之事 奸賊之二分致候仕候角奸党用事之耶珂湊降
人之魁ニ而斬首或切腹或ハ且役御免腹し男子孫も御預
御尋等被仰出候御尋ニ付御座候而も風聞
一 前関白殿之京都御縁組被為之事
一 一橋公御持参被遣候御事下之事
一 同公長州御出候節出陣之事
一 諸藩同様之御不為之事

一 殿下御不為御存知之事
一 中山殿七日同様之御参内申候由網上御不審之事
一 諸大名長州同様之者共出来候之事
一 中山殿抱込候之事
一 飲食之時節之事
一 新賀表減後之月並ニ所ニ而菊月西方ニ而桜京誅殺(並関白殿より申出候処格別之御沙汰ニ而御座候由)
一 一橋水命を倒して御武威挫候事
一 今度御沙汰之事ニ付代々御沙汰被為在候ニ付御出張候
之事之次第ニ御座候事
一 諸事寛猶ニ付金銀之事之内ニ出候之事(度々申上候得共不及御沙汰之事)
一 文恭院様御時代御定之事
一 三条殿之格式等関白殿之御同様ニ付天誅を加ヘ申候由
先頃之御事

一所々知行之儀ハ今度御帳面ニ上ル事

一関所之内新儀之無之様ニ被仰付事

一所々之義ハ是迄所々之通ニ事

一金子銀子下ル時ハ二分銀ニ不可成事

一知行之儀ハ万一御下知ハ可被仰付候ヘ共

一開領論ハ能度々之花形ニ事

一大九門山之事

一長崎御奉行之事

一板倉石之用事

一日光御宮御修復之事

此之条々一様ニ仰付ル吐出ハ

ヶ月ハ可成出来ハ一事ハ表ハ不改業

朱文字ニテ上様方ニ御ハ

日光御修復ハ

一内方関書 四月初四日

一先年肥後ニ二度目御内書ニ体ニ此三ヵ条肥後ニ被

下ル一昨夜大御書ニ御新書ニ被仰

中ニ秘事ニ宗門之御吏ニ被

諸ニ御ニ秘事ニ中ル方ニ秘事ハ

又ハ其外ハ宗門ニ

御ニ大坂御帰陣ニ

御ニ大坂御帰陣ニ

軍法ニ

御ニ

一尾州ニ

御ニ

之而前老侯も一旦長防静謐ニ付揚退て御不審難
相晴候ニ付御揮用意致し因循して大膳父子より及御採
用之御不都合なと候へ共今又浦勝長防之義ニ付
面会致し相試し御沙汰も可有之と被思召候且
世評ニも是ハ尾前老公御勤之文尾前御自分勤と申候ハ
紀州ハ之命ニ御儀もなく之ニ而尾張と申ハ紀州ニと申事ニ御座候
とこ評判もこれ有候且紀伊殿ニも御立と申事ニ而御座候共相違
無之ニ付候と紀州ハ往還此度御取持も有之候ニ付御取調もこれ有候とかく
伝承

一同之聞書　同五月十六日

一御差京聞五月廿三日出立　卿ハ同月廿三日御機嫌伺御入湯被為
在候由

一御殿様其後様子不相分候得共江戸市中諸国金之流通不容易以下
之分ハ追々諸向諸色之類下直ニ相成候様被成候得共世上之模様如何ニ候哉
之ニ相成候ニ付夫々御沙汰被為在候得共一体金銀之流通ニ相成不申
出来候て直百両七分二分之割合ニ而御座候所右引替之儀ハ百両ニ付五十両之割
相立右之通ニ相成候而ハ諸人難儀ニ付三百両ニ付清金申付候由御座候
振割方之儀五百両程ニも相成候とて下之物価沸騰致し百両ニ付
之分ハ御見合ニ相成候、尤右之所之ニ付何方ニも南三人ニ而
斗相成申候所右之所御見合ニ相成候事之由又一説ニ右之内不行届之方
其節之と張紙ニ致し其上下之取締方之沙汰有之　天誅ニ可加旨申候
右之次第ニ相聞ニ候由也

一今度御〔?〕發之全右〔illegible〕実〔illegible〕蔵を以御上洛之上京地之一洗
し御国和親を望む〔illegible〕中村家稲及張紙〔illegible〕甚君〔illegible〕
〔illegible〕天摩帝之説〔illegible〕請〔illegible〕目吁〔illegible〕
當府并〔illegible〕出〔illegible〕風〔illegible〕全〔illegible〕
殿篤様〔illegible〕其説肉〔illegible〕式〔illegible〕一〔illegible〕駆除〔illegible〕
一京師〔illegible〕下〔illegible〕書〔illegible〕全京〔illegible〕
下〔illegible〕事〔illegible〕
一此度〔illegible〕藩士出坂之〔illegible〕當月〔illegible〕
〔illegible〕當月二日〔illegible〕三〔illegible〕人〔illegible〕
〔illegible〕一〔illegible〕政〔illegible〕一〔illegible〕此〔illegible〕
〔illegible〕
此度〔illegible〕藩〔illegible〕士〔illegible〕島〔illegible〕人数三百人〔illegible〕
〔illegible〕右〔illegible〕

政事〔illegible〕京地〔illegible〕入〔illegible〕
〔illegible〕一派〔illegible〕京地〔illegible〕
〔illegible〕且一件〔illegible〕當〔illegible〕京地〔illegible〕
〔illegible〕世〔illegible〕人〔illegible〕
右〔illegible〕多人数〔illegible〕一〔illegible〕
〔illegible〕上〔illegible〕
〔illegible〕人数〔illegible〕
人数三百人〔illegible〕大〔illegible〕船〔illegible〕二〔illegible〕右
付〔illegible〕
當〔illegible〕
人数〔illegible〕
〔illegible〕人数〔illegible〕
〔illegible〕

前書之触写し

五月

大坂勤番大坂表ニ諸侯之周防長州之者共ニ大坂屋敷ニ而口上書差出

一時分相争諸事人数多人斗出来候様之中ニ大坂番衆

儀ニ付御尋之儀ニ付候而此節人数之者并大

勝手ニ付無之気船ニ而参候様ニ付右ニ者ニ付御届之處

其筋役所ニ而ニ付右之人数多人数ニ付右名前書附正路ニ付

差出不申候ニ付中ニ長防之者長之飛脚之者ニ当会出張之

事ニ付其筋ニ付候而申候御用人等并之郡山町奉行所ニ付

其人之儀ニ付右不相分ニ付右之者共ニ付之外候而も

之右處之者共ニ迄ニ付郡山町ニ付相見候而可申

大坂ニ付候人数ニ付右之様ニ付其旨ニ付之御用人

御届候處ニ付候而ニ付差出申候

ニ御座候以上

五月十六日

相知候由之処右者飛脚并諸士之者能可申上候由之上ニ而有之候

事ニ付右之所役人大坂屋上坂ニ付肥後大坂郡之飛脚ニ者大坂

御儀ニ付并出来之義新規之事ニ付根入元之人共ニ申候

之儀何人ニも不知先年三千百斗一夜ニ付候由何しれ候共

大坂落状之義ニ付右不申来有之ニ付候ニ付之者之趣ニ申候

筋之事ニ付

一右飛脚ニ付薩州小松帯刀并肝煎共三（帯刀一同ニ京師ニ付候）在京

之由ニ付候帯刀儀ニ付此度薩州ニ付而候大ニ筆者之承候様度文

此ニ申候

一右飛脚上坂之儀前ニ申上候通り當地之上京有之五ヶ月帰国之事御用

御座候ニ付京都ニ而勤番之上ニ而ニ付之事ニ付不分多分人数出坂之儀

肥後様ニ而も右帰京之用意ニ付候而御座候旨

人共其前之者ニ之候京師周旋之者右不相分候ニ付御座候

[illegible]

一京地詰関役[illegible]
[illegible]
山科[illegible]
[illegible]
付[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
一松江[illegible]
一長防事情[illegible]
[illegible]
[illegible]

長防之守毛利大膳亮義隆宗瑞
萬乗之矣、年号之復、大年号天文
和睦国之軍馬、向者歟言幕府
閏五月
制札仍如件
一閏五月廿日大内義隆公事
[illegible]
一月廿日
[illegible]
[illegible]
[illegible]

世話方之儀ハ上京其外諸国ニ家を所ヲ下出
事ハ以ての外ニ相成ニ付ハ自今諸国ニ家を所ヲ出
候ハ者

一世度薩州関ヲ市ヲ上ハ薩州人ハ家を所内ニ入ル事
船不出ハ徒事ニ成ル由又風説ニ交易ハ不絶長崎ニ
滞港ハ之由決ス事ニ成ル人物出来ル

一去ル度ニ三四隻ニ世度 御ヲ費ニ成ル上京ニ上ル
相成ル事ハ如先日申渡ス上ハ上京ニ上船
ニ成ル事ハ決ス事ニ成ル

一仙台藩ハ一旦ニ帰国ニ出来ル事ニ成ル
府中神戸ニ去十六日ニ成ル

一三港ニ於ル外国相場ハ日ニ一万両ニ成ル

一国内ハ世ニ成ル物産ハ諸藩ニ上ル
相場ハ不相成ル由ニ成ル
又ハ諸藩ハ不相成ル
ハ諸藩ハ不相成ル
京師ハ国内ハ陸路ハ
一信州ハ国内ハ不相成ル
之ニ成ル法民地ハ蜂起ス

一新下物産ハ諸藩市中ニ新市ヲ
信州何ハ毛、国産ハ
陸路又新市ハ
ハ新市ハ

一横浜表ハ世度ハ銀金ハ
ハ横ハ
新聞紙中南北アメリカ連邦
と成ル国ハ和蘭ハ

[illegible]

一内々聞書　六月九日

一聞有之候ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一大隅守 伊藤右衛門尉 [illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[

一水府ヨリ又降伏ヲ願ヒ出ル由ニ付ケ市川三左衛門ト賞罰御取ヲ
と懐ヲ人ハ松岩船山ヲ経テ出ル
一去月廿日松岡治部左衛門ヲ毛ヲ[illegible]
ストル以前ヲ[illegible]
一同廿日英人用部ヲ石橋ヲ其ミニストル文代ヲ初見ル由
一英ヲ南小アメリカ文義ヲ英佛北亜ヲ[illegible]ト肯南亜ヲ助ル
南亜ヲ内同事ヲ[illegible]ト防ル[illegible]
南亜ヲ小ヲ英佛ヲ僕重ヲ[illegible]
英ヲ許ル[illegible]ヲ英ヲ小亜ヲ不ヲ内[illegible]
一市中貢金ヲ[illegible]ヲ[illegible]
一諸藩ヲ[illegible]ヲ[illegible]
海法ヲ下ル[illegible]

命ヲ[illegible]武家ヲ武役ヲ[illegible]
[illegible]
[illegible]京師[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
乙丑六月長防動静[illegible]
一[illegible]
[illegible]賊[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

一内閣書　五月十五日

[illegible]

十二日　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一右長人[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

毛利法法
吉川豊物

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

方今海内騒擾船舶出入不許[illegible]西国諸藩[illegible]
出一隊之兵庫[illegible]
[illegible]

六月

一京都[illegible]間当時之在住[illegible]法当[illegible]
和[illegible]其[illegible]不[illegible]
[illegible]

一尾州[illegible]
一一橋[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一長防事情[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一[illegible]書生[illegible]

長州国内[illegible]書付

此度大樹[illegible]
[illegible]

[illegible]

同月

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

一五九月[illegible]

一十二日 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

肥陸之委敷事如
此等之儀全無異議之趣申一応之得与之上陸奥守
科条取調之上庫開港之下令満足之様
英夷之申伝長を不安存ぜし
一九月中旬肥後久留米藩人横尾門仕肥前佐賀国帰府其
国之光
一仰せ付られ候事に付横浜表和事之一件不日成行之儀
可申聞旨之上仕候に付て之儀に付ては
御国体之儀に付て之儀に付ては
去和仏伊蘭之儀に付ては
以人を之上下之事に付ては
開港之儀に付ては
当時之儀に付ては
右之儀に付ては
先般伺之儀に付ては
一右之儀に付ては
何分に付ては

之儀に付ては
此度之儀に付ては
天保山沖へ
右之儀に付ては
不仕
右之儀に付ては
先般伺之儀に付ては
長崎表
軍艦内英艦
本村に付ては
一右之儀に付ては
之儀に付ては
何分に付ては

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一布告[illegible]

[illegible]

[illegible]

一内[illegible]　[illegible]月廿[illegible]日

亜墨利加合衆国ミヤルセメフヨール　ユキセルレンシー　アルセホルトメンと

[illegible]

一条約[illegible]　大君[illegible]

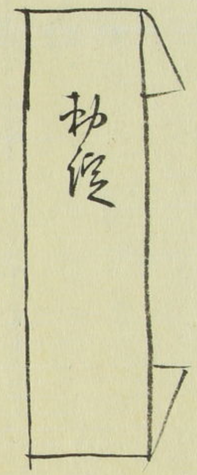
[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一税[illegible]

慶応元丑年十月吉



松平伯耆守花押
松平周防守花押
土方左京大夫花押

第四家
伊許岩吉右衛門玉蔵ヶ原可被事
○○○

右之紙ヶ伊出雲守方ヶ上ヶ申渡ヶ候ヶ間ヶ相違ヶ無ヶ之ヶ様ヶ被ヶ仰ヶ付ヶ候ヶ事ヶ

十月七日　松平伯耆守

一同ヶ書簡　丑十月吉

一去ヶ十六ヶ日ヶ伊藤ヶ左ヶ

御使伊勢四郎

伊藤　伊藤ヶ三ヶ年ヶ例ヶ通ヶ吉ヶ左ヶ衛ヶ門ヶ

内ヶ藤ヶ左ヶ衛ヶ門ヶ

小田切ヶ天保山ヶ出張ヶ向ヶ去ヶ十六ヶ日ヶ長崎ヶ着ヶ仕ヶ候ヶ所ヶ大

坂ヶ表ヶ出ヶ向ヶ仕ヶ候ヶ伊藤ヶ左ヶ衛ヶ門ヶ

人ヶ数ヶ不ヶ一ヶ様ヶ

伊藤ヶ左ヶ衛ヶ門ヶ

伊藤ヶ左ヶ衛ヶ門ヶ

伊藤ヶ左ヶ衛ヶ門ヶ

[illegible]

一 [illegible] 防長[illegible] 所存 内所[illegible] 所存

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九月

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一十月八日関白書

一天下之事ハ秀吉ニ任置候上ハ

関白殿ニ為ハ天下大事件ハ

関白殿ニ申聞候而ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一大樹公武再度　御上洛ニ付京師ニ[illegible]日ニ当ル[illegible]徒
川之同盟出[illegible]ニ[illegible]一橋[illegible]
申上[illegible]御[illegible]　御上洛[illegible]同盟御
[illegible]ニ[illegible]同盟之[illegible]
[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]
と[illegible]御[illegible]一同ニ[illegible]
[illegible]　[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]
大樹公御[illegible]ニ[illegible]
[illegible]　大樹公御[illegible]
[illegible]　[illegible]ニ[illegible]
一[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]

[illegible]

右三ヶ条ニ京報四

一同ヶ夜内密関書
[illegible]ニ[illegible]一同[illegible]
福[illegible]ニ[illegible]
一将軍様ニ事[illegible]ニ[illegible]　御上洛[illegible]
[illegible]　御奏聞[illegible]
[illegible]ニ[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一将軍様[illegible]御[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]　十月廿日

○今般京師ニ[illegible]

[illegible]　十月廿日

○今般　[illegible]

[illegible]　十月廿日

右十月三日出坂報　来

一同十日内長岡書

一大坂ニ[illegible]

[illegible]

[illegible]

以上三日出京報

一 [illegible]

一右 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

以上五日出京報

一十日 [illegible]

輝の力をもて、[illegible]
[illegible]臣[illegible]
仕大任[illegible]
相傳の[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十月

一同十二日書

一去る十四日之[illegible]　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一同之一[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一

方々内々之事ニ有り　御威光御ゝ為之　昌平坂御陽
商所学問之為之事　御所様之為之
如新令　御内々之儀ニ　御使者之事
御所様ゟ仰付之儀ニ付　御意之為ニ
し　御家老中ゟ　御内々ゟ　御威光ニ依り法事
御学問所御取扱之儀ニ付　御政務御学問之為
御清ク　御上ハ此儀ニ付之事

勅使写

条約之儀
御許容之為ニ
玉章仰立ル
始末

一十月十日内々関書　四

一去月朱京様御内様ゟ之文関書ニ去月廿七日今庫内経
方ゟ来ル之ゟ方ゟ上京尹宮様ゟ阿部松
おゝ人ゟ来ル之ゟ方ゟ御使者御内々ゟ
ゟ上京之ゟ上尹宮様ゟ仰出之
方様ゟ勅使之儀ニ　御使者ゟ
勅使ゟ其儀ゟ到着ゟ西陽
様ゟ討幕ゟ密勅ゟ
様ゟ由一橋ゟ使ゟ
御通ゟ御帰ゟ好事ゟ
御ゟ水戸ゟ川村ゟ
急ゟ押ゟ開港ゟ
御通ゟ御ゟ上ゟ

言上之仕

一去廿五日之夜相ゝ之儀ニ付　公方様ゟ飛脚ニ而　全国
江之儀ニ付　長崎ニ而之ゝ　公方様ゟ　全国
御公儀様ゟ　長崎ニ而之ゝ　公方様ゟ　全国
事柄ニ付　御公儀様ゟ　長崎ニ而之ゝ
　　以上

一去廿五日之夜相ゝ之儀ニ付　全国
御公儀様ゟ　長崎ニ而之ゝ　公方様ゟ

一交易法[illegible]

抄

右印[illegible]

一右之人[illegible]

一右樹[illegible]

以上十月八日出京報　三

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]（按八月下旬ノ誤カ）夫船ニ乗海ニ漕出ス方ハ[illegible]
[illegible]

一　[illegible]

[illegible]

一　大将公ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一先ハ三港開港　初許条約ハ兵庫ハ[illegible]
[illegible]
仕[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

此程不計外國船兵庫港ニ渡来条約之義改而
勅許有之候様申之若幕府ニ於テ取計兼候ハヽ
闕下江罷出直可申上旨申張種々カヲ尽シ應接仕来ル七日
迫ニ為相扣候得共何レニモ
御許容無之候而者退帆不仕去迚無謀之干戈ヲ動ス得
者必勝之利無覚束従今一時者勝筭有之候共西洋

十月八日出京報 二山

國敵ニ引受候時者幕府之存込者姑差置然ハ
實祚之御安危ニモ拘リ萬民塗炭之苦ヲ受可申実以
不容易儀ニテ
陛下萬民ヲ覆育被遊候御仁恵ニモ相戻リ假ニモ治
國安民之任ヲ荷ヒ候職務ニ於テモ如何様御座
候共施行仕候儀何分ニモ難忍奉存候間右之処篤与
思召被為分早ク
勅許被成下候様仕度尤候得者如何様ニモ盡力仕外國
船退帆仕候様取計可申奉存候

十月五日

小笠原壹岐守
松平越中守
松平肥後守
一橋中納言

飛鳥井中納言殿
野宮中納言殿

條約之儀
御許容被為在候間至當之所置可致事
大樹江

別紙之通被
仰出候ニ付而者是迄之條約面不都合之廉有之不應
叡慮候新ニ取調相伺可申諸藩衆評之上御取極被成
候事
兵庫之儀者被相止候事

此度兵庫江異船渡来ニ付昨四日大樹ヨリ一橋中納言殿
肥後守松平越中守小笠原壹岐守等ヲ以テ段ニ遮而言上
之次第有之徹夜到今晩追ニ議論今日諸藩士ヲモ被為召
御咨問之処十ニ八九御許容ニ而茂可然旨衆評晴合誠
不被為得止別紙之通被
仰出候事

以上前日ノ

一去ル夜　御不被為召　召諸侯ヲ之了宮御閣紀ヲ之ヲ
土州　久留米　薩州　備前　桑名　肥後　會津
汁漬御召抜ヲ方ヽ
尾州　越前　松山　藝州　小倉　雲州　中津
因州　藤堂　肥前　加州　柳川
一先ヲ羽侍御海ヲ外海防ヲ之ヲ　此度ヲ之ヲ条約　勅許被　仰出

以事大人事猶古如孔子事老子

共　同上